

大学ファクトブック2025 操作マニュアル

文部科学省が実施した「令和5年度大学等における産学連携等実施状況について」（以下、「産連調査」と呼びます）の結果⁽¹⁾を基に作成された大学ファクトブック2025に掲載している内容から、必要な情報を効率的に検索・取得するために以下の2種類の検索ツールを提供しています。

- ① **【大学検索】**：産学連携の各種条件・実績・項目に合致する大学を、24項目の条件から検索できます。
- ② **【大学個別シート検索】**：国立・公立・私立大学ごとに、大学名から個別シートを検索・取得できます。

●検索の手順

1. ファイルを開くと、メニューバーの下部に「セキュリティの警告」が現れる場合があります。その場合、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。

 **セキュリティの警告** 一部のアクティブ コンテンツが無効にされました。クリックすると詳細が表示されます。

2. それぞれのファイルには、「はじめに」シートがありますので、そのシートをよく読んでから「検索画面」シートにて検索を開始してください。また、検索した大学個別シートの見方については、本マニュアルの2ページ以降をご覧ください。
3. 検索した大学個別シートを削除する際は、「非表示」にて削除してください（「シートを削除」すると再度検索できなくなります）。

●留意事項

- **【大学検索】**で「検索結果テキストファイル出力」ボタンを押すと、「data.txt に書き出しました」というポップアップが表示されます。ボタンを押すたびにテキストファイルの内容が上書きされますので注意してください。
- **【大学個別シート検索】**のファイルは容量が大きいため、ファイルを開くまでに時間がかかる場合があります。また、他のアプリケーションを複数開いている場合など、動作が不安定になったり正常に動作しない場合があります。できる限り他のアプリケーションは閉じてからご使用ください。
- **【大学個別シート検索】**で検索した大学個別シートを削除する際は、「非表示」にて削除してください（「シートを削除」すると再度検索できなくなります）。
- **【大学個別シート検索】**で表示される個別シートは、お使いのPC環境によっては印刷がずれる場合があります。その際は、印刷範囲（青の点線）を "AU列とAV列"の間に設定してください。また、システム上、印刷範囲外に複数のデータが表示されますが、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ先

掲載情報等に係るご相談は、下記メールにてご連絡ください。

メールアドレス：bzl-sangakurenkei-guideline&&meti.go.jp (&&を@に変換)

【件名】大学ファクトブック2025お問い合わせ

- ①お名前
- ②ご連絡先（メールアドレス・電話番号）
- ③機関・部署
- ④お問い合わせ内容

(1)文部科学省による調査結果については下記を参照。
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/1413730_00004.html

～【大学個別シート】の見方～

大学個別シートでは、文部科学省が実施した「産連調査」に基づき、大学ごとに産学官連携本部機能や特許出願・活用実績、ベンチャー支援体制、外部資金、産学官連携取組状況等を掲載している。

掲載大学：令和5年度の産連調査に回答した4年制の国公立大学（非掲載希望大学を除く）

掲載項目：産連調査における質問項目については青色セル、調査結果をもとに経済産業省において数値を算出した項目、および複数選択肢の質問に対する該当項目については赤色セルで表示している。なお、回答がなかった項目は「-（ハイフン）」とした。

① 産学官連携担当部署の体制

- 産連調査より、「産学官連携本部等組織名」、「産学官連携本部等HP」、「実務担当者数」、「専門家の配置」を記載。
- 「専門家の配置」は、同調査において配置していると回答のあったものを赤色で表示。

② 組織的産学官連携活動

- 産連調査の回答を記載。「産学官連携本部が関与した共同研究」の欄では、国内企業と1,000万円以上の大型共同研究を実施した件数を示している。

③ 特許出願・活用実績

- 産連調査より「職務発明の帰属」を赤色で表示。
- 「特許出願件数」、「特許保有件数」、「特許権実施等件数・収入」を記載。

④ ベンチャー支援体制

- 産連調査より「大学発ベンチャー数」、そのIPO・M&Aによる「Exit件数」を記載。
- 産連調査より大学内のベンチャー向け「相談窓口」「支援ファンド」等の有無を赤色で表示。

⑤ その他の体制整備

- 産連調査より「URA」⁽²⁾、「クロスアポイントメントの実績」⁽³⁾、「戦略的産学連携経費」、「特別試験研究費税額控除制度」の情報を記載。各種規定類の整備状況については、同調査において既に策定済みもしくは、他の規程に内包されると回答のあったものを赤色で表示。

設置区分	大学名	本部所在地 (都道府県市区町村)
〇立	〇〇大学	〇〇県 〇〇市

産学官連携担当部署の体制	
産学官連携本部等組織名	
産学官連携本部等HP	
実務担当者数	名
実務担当者数	名
専門家の配置	弁護士 弁護士 公認会計士 その他

組織的産学官連携活動	
産学官連携本部が関与した共同研究(※)	件
内、マゼンダを行い、契約締結した件数	件
※1,000万円以上の共同研究	
組織対組織による包括連携契約の締結数	件
内、1,000万円以上の実績がある相手方数	件
寄附講座・寄附研究部門の受入件数	件
寄附講座・寄附研究部門の受入金額	千円
共同研究講座・共同研究部門の受入件数	件
共同研究講座・共同研究部門の受入金額	千円

職務発明の帰属	
職務発明の帰属	大学 発明者 未判定
特許出願件数(件)	国内 外国 PCT EPC
特許保有件数(件)	
特許権実施等件数	件
特許権実施等収入	千円
実施等件数(当り)	千円

ベンチャー支援体制	
大学発ベンチャー数	社
Exit件数 (IPO)	社
Exit件数 (M&A)	社
相談窓口	有 無
知的財産戦略方針	有 無
支援ファンド	有 無
インキュベーション施設	有 無
知的財産戦略方針	有 無
支援総額(千円)	面積
契約企業数	社

その他の体制整備	
URA (サーチ・アトニストレーター)	
実務担当者数	名
URA当りの研究者数	名
クロスアポイントメントの実績	大学等 公的機関 民間企業 その他機関
受入数(名)	
派遣数(名)	
戦略的産学官連携経費	
戦略的産学官連携経費の設定	有 無
戦略的産学官連携経費の目的	
戦略的産学官連携経費の運用経費に対する割合	
特別試験研究費税額控除制度	
特別試験研究費税額控除制度の活用	有 無

外部資金	
科研費	千円
その他政府系資金	千円
その他団体からの資金	千円
共同研究における間接経費割合	
株式の保有	有 無
新株予約権の保有	有 無

共同研究		
2022年度	2023年度	順位(※)
受入額(千円)	件数	受入額(千円)
件数	件数	件数
全体		位
国公立大学のみ		位
大企業		位
中小企業		位

特許出願		
2022年度	2023年度	順位(※)
受入額(千円)	件数	受入額(千円)
件数	件数	件数
全体		位
国公立大学のみ		位
大企業		位
中小企業		位

(2)URA：大学等において、研究者とともに（専ら研究を行う職とは別の位置づけとして）研究活動の企画・マネジメント、研究成果活用促進を行うことにより、研究者の研究活動の活性化や研究開発マネジメントの強化等を支える業務に従事する人材を指す。
 (3)クロスアポイントメント：研究者等が複数の大学や公的研究機関、民間企業等の間で、それぞれと雇用契約を結び、業務を行うことを可能とする制度。

～【大学個別シート】の見方（つづき）～

⑥ 外部資金

- ・産連調査より、「科研費」等の外部資金調達額を記載。なお、「その他政府系資金」については、文部科学省と文部科学省以外の府省の競争的研究費の合算値、「その他団体からの資金」については地方自治体、民間団体等の研究補助金・研究助成金の額を示している。
- ・産連調査より2022年度・2023年度の「共同・受託研究実績」（総額、件数）を記載し、2023年度の実績の規模別のヒストグラムを掲載。

⑦ 産学連携の具体的な取組

- ・産連調査より、産学連携の「取組方針」、「大学の得意分野とその具体例」、「今後重点化したい事項」を掲載。

⑧ 組織的産学官連携活動の取組事例、及び産学官連携活動の主な実用化事例

- ・産連調査より、「組織的産学官連携活動の取組事例」、及び「産学官連携活動の主な実用化事例」を掲載。

大学ファクトブック2025

● 大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針	7
● 産学官連携活動における大学の得意分野とその具体例（特色ある研究成果（特許等））	
● 産学官連携活動について今後重点化したい事項	

● 組織的産学官連携活動の取組事例	8
● 産学官連携活動の実用化事例	